

学修案内を確認しよう！

【理工学系対象】

学修案内とは

「学修案内」には、東京科学大での学修に必要なことが書かれています。クォーター制やキャップ制などの履修の基本的なことや、系所属・卒業に必要な単位についても書かれています。履修について困ったことがあれば、まずは学修案内を読んでみましょう。

※「学修案内」は、入学時に冊子として配布されています。また、下記 URL からオンラインで見することもできます。ただし、「学修案内」は、**入学年度に発行されたもの**が卒業まで適用されるので、みなさんが入学した年度のものを参照するようにしましょう。

学修案内一覧へのリンク：<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/resources>

学期とクォーター

東京科学大理工学系では、1年を2つの学期と4つのクォーターに分けています。授業の多くは、クォーターの期間に開講され、クォーターの終わりに期末テストが実施されます。ただし、履修申告の期間は前学期、後学期の初めに1回です。**2クォーター分まとめて申告する**ので注意しましょう。

学期	前学期		後学期	
クォーター	第1クォーター(1Q)	第2クォーター(2Q)	第3クォーター(3Q)	第4クォーター(4Q)

単位数と履修申告上限単位数（キャップ制）

各授業科目には、それぞれの単位数が規定されています。1つの科目で2単位以上修得できるものもあるので、履修の際はよく確認しましょう。また、**1年間に履修申告できる単位数には上限が定められている（キャップ制）**ので、1年間で履修する科目の単位数の合計は把握しておいたほうがいいでしょう。このような単位数やキャップ制についても「学修案内」に書かれています。

履修申告・試験・成績

「学修案内」には、履修申告の方法や、追加申告や申告取消などの制度についても書かれています。また、科目の可否の決め方や追試験・再試験、成績に対する確認及び不服申し立てについても書かれていますので確認しておきましょう。

GPA や GPT の計算方法

みなさんが気になる GPA や GPT という数値がどのように計算されるのかも「学修案内」に書かれています。特に **GPA は履修しない科目の取消を行わないと、他の科目でよい成績をとっても下がってしまう**という注意点があります。一度確認しておきましょう。

系所属のために必要な単位

2年生から系に所属するためには1年生の間に必要な単位を修得しなければいけません。必要な単位は単位数だけでなく、特定の科目の単位が必要と細かく定められています。そのような細かい系所属資格が「学修案内」に書かれていますので、これをよく読んで、1年生の4月から学修計画を立てていきましょう。

学士特定課題研究や卒業に必要な単位

多くの人が4年生から履修する学士特定課題研究や、そのあとに迎える卒業にも必要な単位が定められています。こちらも、「学修案内」に詳しく書かれていますので確認しましょう。